**別記様式第１号**

極端紫外光研究施設光源及び観測システム利用申請書

　　年　　月　　日

　　分子科学研究所長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　氏　名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所　属：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職　名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＴＥＬ：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail：

　下記により観測システム等を利用したいので申請します。

また，利用にあたっては，研究所の規則，関係法令及び指示等を遵守し，研究所の施設・設備等を滅失又はき損したときは，その損害を賠償することを誓約します。

記

　Ⅰ　研究題目

　Ⅱ　研究組織

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　　　名 | 勤務先・職名 | 研　究　の　分　担　事　項 |
| 申請者 |  |  |  |
| 分  　担  　者 |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

注　観測システム等を直接使用する者（「観測システム等使用者」）の略歴書は別添のとおり

　Ⅲ　使用計画

1. 使用する光源又はビームライン

　　②　希望日程　　　　年　 月　 日　～　 　　年　 月　 日（　日間）

　　③　希望マシンタイム（時間数）　　　　　　　時間

　Ⅳ　研究の目的及び従来の研究経過

　Ⅴ　研究計画

　Ⅵ　測定試料

　　①　試料名（化学式）

　　②　形態形状

　　③　重量

　　④　安全性

　　⑤　使用後の処理

　Ⅶ　必要とする装置・器具等

　　①　施設にある装置・器具（数量）

　　②　持込む装置・器具（数量）

　　③　その他（寒剤（液体ヘリウム，液体窒素）等）

　Ⅷ　その他

　　①　事前打合せの研究所対応者名

　　②　その他特記事項

　Ⅸ　不正防止に関する誓約

　　申請者及び分担者は、貴研究所の装置の有償利用にあたり、以下のガイドライン等を理解し、これらのガイドライン・方針・規程、自身が所属する機関の規則、関連する法令等を遵守し、研究活動における特定不正行為（捏造、改ざん、盗用）、及びそれ以外の不正行為（不適切なオーサーシップ、二重投稿等）を行いません。

　（１）研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン（平成２６年８月２６日文部科学大臣決定）

　（２）大学共同利用機関法人自然科学研究機構研究活動上の不正行為を防止するための基本方針（平成２０年２月２８日決定）

　（３）大学共同利用機関法人自然科学研究機構における研究活動上の不正行為への対応に関する規程（平成２０年２月２８日自機規程第７４号）

　　以上について、誓約する場合はチェックを入れてください。

**□　誓約します。**

　Ⅹ　安全管理に関する誓約

　　申請者及び分担者は、貴研究所の装置の有償利用にあたり、分子科学研究所安全ガイド（https://www.ims.ac.jp/guide/safetyguide.pdf）を理解し、これらのガイドライン、自身が所属する機関の規則、労働安全衛生法等の関連する法令等を遵守し、安全と環境を常に意識しながら、研究活動における事故・災害の発生防止に努めます。

　　以上について、誓約する場合はチェックを入れてください。

**□　誓約します。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 記載不要 | 施設長  （委員長） | 担当者 |
|  |  |